

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院透析患者の二次性副甲状腺機能亢進症に対するカルシメティクスの比較検討

2. 研究の対象患者

2025年8月時点の当院維持透析患者さんのうち、二次性副甲状腺機能亢進症に対し薬剤を使用していた患者さん

・選択基準

以下の基準を全て満たす患者さんを対象とする

- 1) 2ヶ月間二次性副甲状腺機能亢進症に対し同一の薬剤を使用していた患者さん
- 2) 20歳以上の患者さん
- 3) 性別不問

・除外基準

以下のいずれかに抵触する患者さんは本研究に組み入れないこととする

- 1) 期間内に薬剤の使用を中止した患者さん

3. 研究の対象期間

2025年8月1日～2026年3月31日

4. 研究の概要

二次性副甲状腺機能亢進症に対し、近年カルシウム受容体作動薬であるエテルカルセチドに加え、経口製剤であるエボカルセト錠が臨床使用されている。両薬剤は作用機序が類似する一方、投与経路や服薬アドヒアランス、電解質・骨代謝への影響に差異が想定される。今回、当院臨床における両薬剤の intact PTH (iPTH)・補正カルシウム (CCa)・血清リン (P)・アルカリフォスタファアーゼ (ALP) への影響を検討する。

5. 研究実施予定期間

2026年1月21日～2026年5月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、診断名

〔血液生化学的検査〕：intact PTH、Ca、P、ALP

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 透析センター 石見徹太

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)